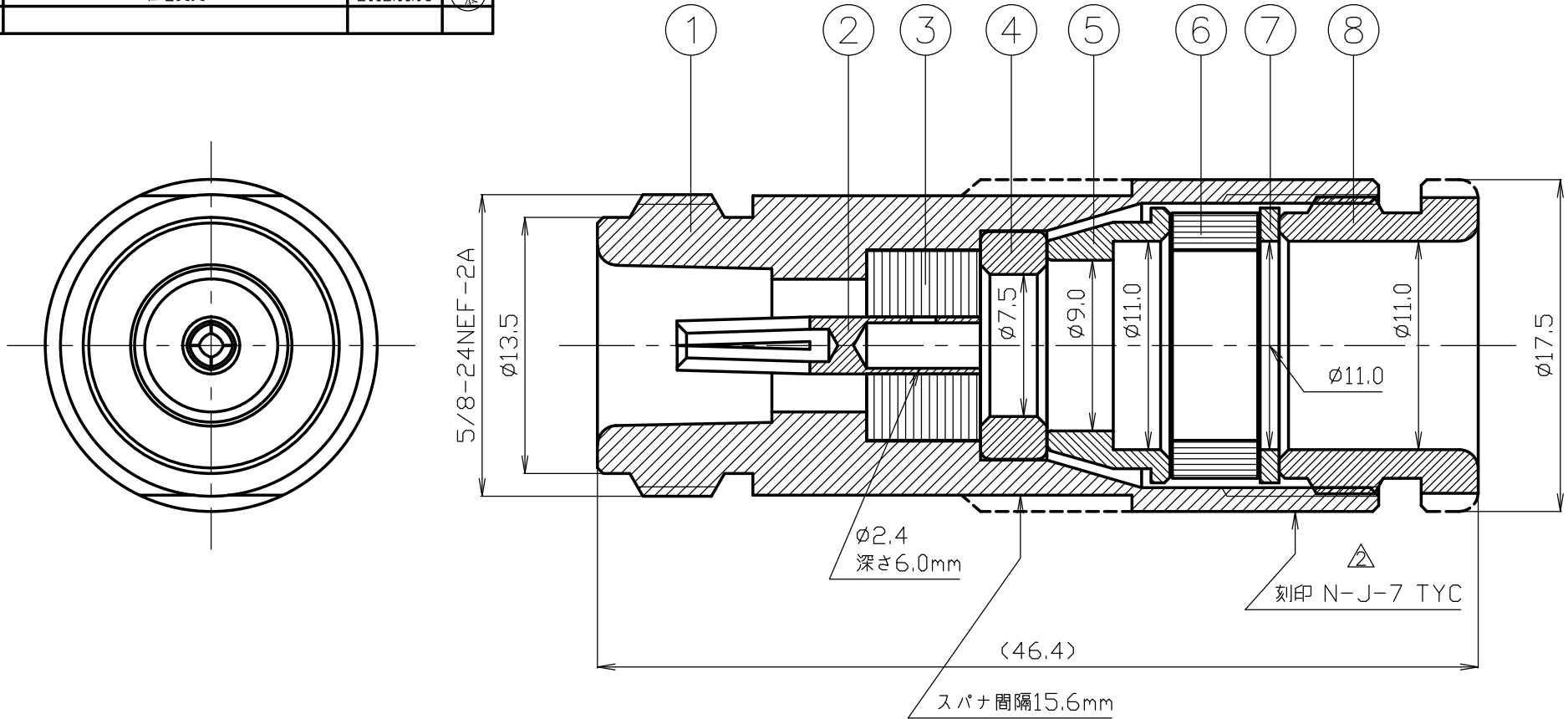


番号	変更・記事	日付	確認
△	AG → NI	97.03.01	済
△	刻印 N-J-7 → N-J-7 TYC	2003.04.09	済
△	社名変更	2012.01.05	(本)



8	締付金具	黄銅	1	NI	△														
7	ワッシャー	黄銅	1	NI															
6	ガスケット	シリコンゴム	1	-															
5	クランプ	黄銅	1	NI															
4	ブッシング	黄銅	1	NI															
3	絶縁体	テフロン	1	-															
2	中心コンタクト	りん青銅	1	AU															
1	シエル	黄銅	1	NI	△														
番号	部品名	材質	数量	処理		備考	単位	mm	日付	'96.10.12	投影法	山	檜	山	中村	品名	NJ-7		
											口	澤	本	義		図番	S-0520761		
												株式会社 トーコネ TO-CONNE CO., LTD.							

# 仕 様 書

品 名 NJ-7

No. 0510127

図 番 S-0520761

株式会社トーコネ

定 格 1 参考規格 JIS-C5411, MIL-C-39012  
 2 定格電圧 AC 500V  
 3 定格周波数 10 GHz  
 4 公称インピーダンス 50Ω


確 認	検 印	作 成
山 12.01.05 本	檜 12.01.05 澤	山 12.01.05 口

	項 目	条 件	規 格
1	構造 形状	構造及び形状寸法	異常のないこと
2		材 質	
3		仕上げ及び表示	
4	電 氣 的 特 性	絶縁抵抗	DC 500V 1000MΩ 以上
5		耐電圧	AC 1000V 1分間にて 異常のないこと
6		接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1KHzの交流 又は直流で1mVを越えない方法にて 3mΩ 以下
7			
8		互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき 異常なく結合すること
9	機 械 的 特 性	ケーブル接続強度	軸方向引張力250N以上 異常のないこと
10		抜け止めのある コンタクトの固定力	軸方向引張力5.0Nを加えたとき 異常のないこと
11		結合部接続強度	軸方向引張力300Nを加えたとき 接続ナットに 異常のないこと
12		雌コンタクトの 保持力	規格ピンゲージで1.0N以上の保持力 異常のないこと
13		繰り返し動作	5000回の抜き差し後 接触抵抗は10mΩ 以下

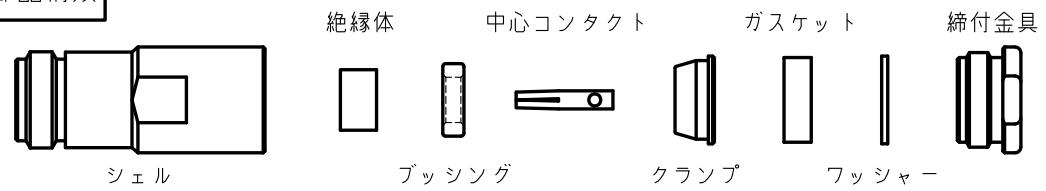
GKQM-19-1

	変更履歴	日 付
1	社名変更	2012. 01. 05
2		
3		

# NJ-7 取付仕様書

適合ケーブル 7C-2V、7C-FB、S-7C-FB、7C-FV、EM-7C-2E 

## 部品構成

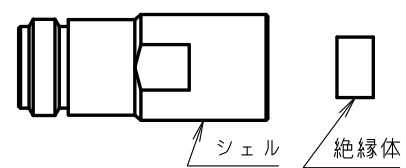


図番 S-0520761

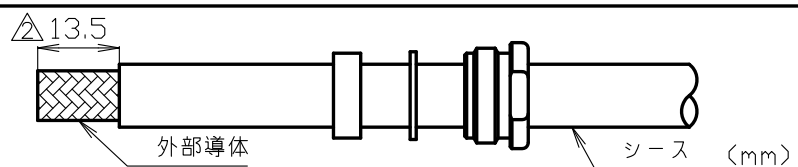


作成	確認
 榎 '12,12,21 澤	 山 '12,12,21 本

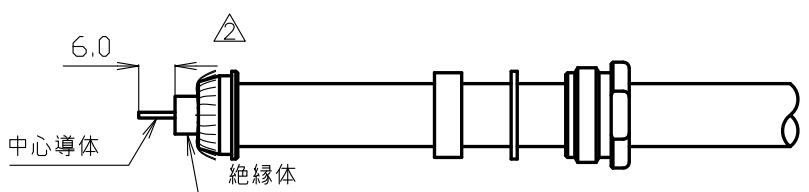
番号	変更・記事	日付
	社名変更	2012.01.05
	13.0 → 13.5 寸法変更、3.5 寸法削除	2012.12.21
	適合ケーブル 追記	2012.12.21



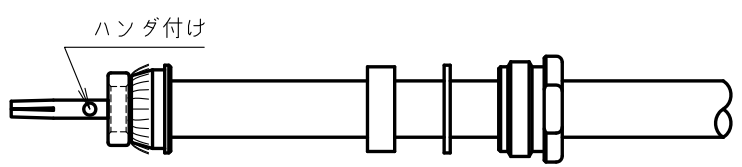
① シェルの中に、絶縁体を装着する。



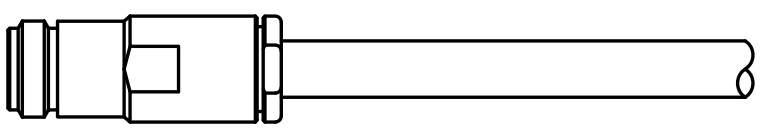
② 同軸ケーブルへ締付金具、ワッシャー、ガスケットの順に通し、シースを図中の寸法で切りとる。



③ クランプを装着し、外部導体をほぐしながら折り返す。外部導体をクランプに均等になでつけ、切りそろえ、ケーブルの絶縁体を図中の寸法で切りとる。



④ ブッシングを装着してから、中心導体に中心コンタクトを装着しハンダ付けする。  
 注意：絶縁体と中心コンタクトに隙間が生じないこと。  
 熱で絶縁体を変形させないこと。  
 ハンダ付け後、ラジオペンチ等でコンタクトを引っ張り（約1kg）ハンダ付けを確認する。



⑤ シェルを装着し、締付金具をスパナ等で締め付けて作業を終了する。